

# Sonus faber

## ソナス・ファベール社 新製品発売のご案内

お客様各位

拝啓 時下ますますご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

イタリア/ソナス・ファベール社は昨年、同社設立 35 周年記念モデルであり、また「HERITAGE COLLECTION」の第1弾として「Electa Amator III」を発売いたしました。発売来多くのオーディオファンから好評を博しており、日本国内はもとより、世界各国で非常に高い評価を頂いております。

そしてこの度、「HERITAGE COLLECTION」第2弾として、ブックシェルフ型スピーカー・システム「Minima Amator II (ミニマ・アマトル II)」を発売いたします。

あわせて、「ミニマ・アマトル II」を固定可能な推奨スピーカースタンドを2モデル発売いたします。

つきましては添付の資料をご高覧賜り、ご試聴、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

- |         |  |
|---------|--|
| ■ブランド名  | Sonus faber (ソナス・ファベール/イタリア)   |
| ■製品名    | Minima Amator II (ミニマ・アマトル II)<br>・推奨スピーカースタンド<br>Stand Olympica NOVA (スタンド・オリンピカ・ノヴァ)<br>Carrara Stand (カッラーラ・スタンド) |
| ■希望小売価格 | Minima Amator II : 520,000 円(ペア、税別)<br>Stand Olympica NOVA : 100,000 円(ペア、税別)<br>Carrara Stand : 180,000 円(ペア、税別)    |
| ■発売日    | 2020年(令和2年) 3月4日   |

以上

## ■名門ソナス・ファベールが生んだ、“Minima”の変遷

### ●1990年 “Minima”

ソナス・ファベールが銘機“Electa Amator”を発売してから2年後、“Minima”を発売しました。ラテン語で「小さな」を意味し、その名の通り極めて小型ながら、そのサイズを感じさせられないほどのスケール感、気品あふれるサウンドは創業者であるフランコ・セルブリンが個人的に最も愛用したモデルであり、現技術者のパオロ・テツオンが学生時代に最初に購入し愛用したスピーカーでもあります。



Minima



Minima Amator

### ●1993年 “Minima Amator”

“Minima”のようなサイズ感、“Electa Amator”を彷彿とさせる輪郭やサウンドを持った“Minima Amator”を発売。38mm厚のウォルナットの無垢材を合計20ピース使用、これらを伝統のハンドクラフティングによって組み上げ、さらにドライバーユニットも新規にカスタムメイドした物を採用。ミッド・ウーファーは“Minima”が110mmに対して、“Minima Amator”は140mmという口径を少し大きくすることで、よりサイズを超えた音場を發揮しました。

### ●2008年 “Minima Vintage”

“Electa Amator”とともにソナス・ファベールの名前を世に広めた、“Minima”の復刻モデルとして“Minima Vintage”を発売。Minimaと同様、ウォルナットの無垢材で仕上げ、各部パーツ群は最新の物も使用したりファインモデルです。世界中のオーディオファイルのアンコールにより実現した本機は、日本国内でも高い評価を頂き、多くの音楽家、音楽愛好家の人々にも使われています。



Minima Vintage



Minima Amator II

### ●2020年 “Minima Amator II”

“Minima”が新たな命を吹き込まれて生まれ変わりました。その名は“Minima Amator II (ミニマ・アマトルII)”。ソナス・ファベールが持つ伝統の技術と確かな音楽性が最先端のテクノロジーと融合した、“ミニマ・アマトル”のリバイバル作品です。

北イタリア、ヴィチエンツァにて一台一台が手作業により造り上げられる当スピーカー・システムは、魅力的な音楽性による新たな感動を皆様にお届けし、新たなヴェルカントを生み出すことでしょう。

■ “再現” と “革新” が注ぎ込まれたデザイン

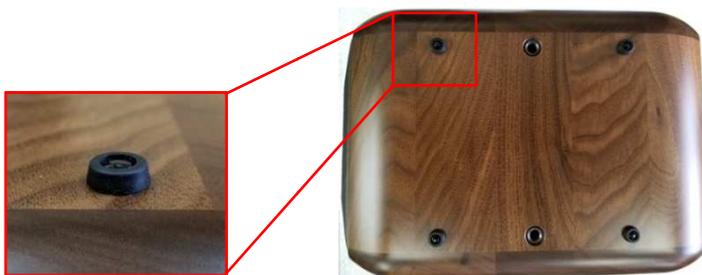


初代“ミニマ・アマトル”を彷彿とさせる輪郭や質感といった特徴を継承しながら、新設計となる斬新なデザイン。貴重な素材、高度な職人技術、独創的な発想により生みだされる優美な造形美はまさに芸術作品のよう。クラフツマンシップ溢れる仕上げには、一切の妥協がないスピーカー製作への情熱が感じられます。キャビネットの木材には、加工が難しい無垢のウォルナット材を使用。その中でも良質な素材を厳選し、職人の手により1つ1つ丁寧に成形することで、ブックシェルフ型の概念をくつがえす低域再生や広い音場再現能力を体験いただけます。



フロント/リアパネルは黒レザーで包み込み、キャビネットに使われているウォルナット材の間に金色のメタルインサートを挟むことで、見事に調和した繊細で美しい仕上げとなっています。

キャビネット底面には自立可能なフットが4箇所ついています。また推奨スタンドとして、本年発売予定の「Olympica NOVA」シリーズより「Stand Olympica NOVA」を先行発売し、また「Electa Amator III」に採用している「Carrara Stand」を単体として発売いたします。



フット部

キャビネット底面部

Stand Olympica  
NOVA

Carrara Stand

## ■専用設計された新規パーツ群



## 《ツイーター》

高域を担う 28mm のツイーターには、初代“ミニマ・アマトル”で表現されていた 3 脚のアロー・ポイント・デザインを、当時の形状を踏襲しながらも新設計となる同社独自技術の DAD (Damped Apex Dome) テクノロジーを採用して蘇りました。DAD は、ソフトドーム型とリングラジエーターの利点を兼ね備えた近年の同社上位モデルから採用されている技術で、現代ソナス・ファベールのキー・テクノロジーのひとつです。



## 《ミッド・ウーファー》

中/低域を担う 150mm のミッド・ウーファーは本機の専用新設計ユニットです。ダイヤフラムは高品質のセルローズ・パルプを自然乾燥させた素材をブレンドしたカスタムメイド。力強く濁りの無い低域再生と広帯域に渡る高解像度を実現しました。

## 《拡張性の高い、バイワイヤ端子を採用》

バイワイヤ/バイアンプ接続にも対応が可能で、様々なシステムに合わせた自在なセッティングができます。また各ドライバーユニットのパフォーマンスを發揮させるクロスオーバー・ネットワークは、同社最上位モデル“アイダⅡ”や“オマージュ・トラディション”シリーズと同様の「パラクロス・トポロジー・テクノロジー」を採用。厳選を重ねた高品位パーツのみを使用し、セミバランス構成とした 3 次ハイパス回路により各ドライバーユニットの位相を最適化しています。

## ■“Minima Amator II”仕様

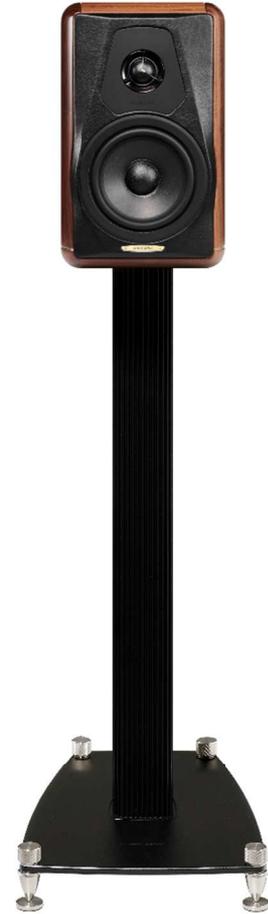
## ・製品画像



正面



背面



Stand Olympia NOVA

装着時

## ・仕様一覧

形式	2ウェイ 2スピーカー バスレフ方式 ブックシェルフ型スピーカー
ユニット構成	ツイーター: 28mmアローポイントDAD シルク・ソフトドーム型 ミッド・ウーファー: 150mmコーン型
再生周波数帯域	50~35,000Hz (ステルス・ウルトラフレックス含む)
能率	87dB/W/m
定格インピーダンス	4Ω
クロスオーバー周波数	2,500Hz
外形寸法	W200mm × D310mm × H325mm (本体部、突起部含む) W282mm × D380mm × H1050mm (Stand Olympia NOVA装着時) W305mm × D380mm × H1045mm (Carrara Stand装着時)
本体重量	7.1kg/本 : 本体部 13.8 kg/本 : Stand Olympia NOVA装着時 18.3kg/本 : Carrara Stand装着時
梱包状態、寸法	ペア 1 梱包 (W525mm × D425mm × H455mm)

Sonus faber

MINIMA AMATOR  
II

Sonus faber

■“Minima Amator III” ギャラリー

